

News Release

監査変革に関わる全てのプロジェクトを主幹・推進する Audit Innovation を強化

300名体制で「Audit Innovation 部」を編成

有限責任監査法人トーマツ(東京都千代田区、包括代表 國井泰成、以下トーマツ)は、Audit Innovation を強化し、8月1日付で、担当執行役を置いたうえで、監査変革に関わる全てのプロジェクトを主幹・推進する「Audit Innovation 部」(担当執行役 稲垣浩二 部長 矢部誠)を編成しました。

トーマツは監査品質向上のために、2012年より統計的異常検知技術*1を研究開発し、レコメンドアルゴリズム等の技術を組み合わせたデータ分析手法「Audit Analytics®」*2を監査へ導入し、不正等への対応を強化すると共に、業務の自動化をサポートするRPAの導入や、AIを活用した文章解析ツール「Argus」など、データサイエンスやデジタル技術を積極的に監査へ導入してきました。

2017年には、国内初の監査手続における残高確認オンラインサービス「Balance Gateway」の提供を開始し、また、監査業務の標準化と集中化を行う「トーマツ監査イノベーション&デリバリーセンター」(AIDC、所在地:千葉県千葉市美浜区幕張新都心)を開所し、さらなる監査の高度化と効率化に注力してきました。

今回、これら複数の取り組みを Audit Innovation 部で有機的に結合することで、社会のデジタル化やニーズの変化により迅速に対応することが可能となります。Audit Innovation 部は、公認会計士、データサイエンティスト、Blockchain などデジタル技術の専門家、ビジネスコンサルタント、デリバリーセンタースペシャリストの約 300名から構成され、監査変革に関わる全てのプロジェクトを主幹・推進することで、会計監査、デジタル技術、デリバリーセンターの知見を集約させ、「Audit Innovation®」*3を促進します。

併せて、今後の監査を取り巻く環境変化への対応に不可欠な、監査人のデジタル技術への適応を確実なものとするため、「人財」の育成プログラムの一環として「Tech Savvy」*4を開始し、Blockchain、RPA、Digital、Cloud、IoT、Analytics といった 6 領域の技術への基礎理解を促進し、監査先企業やトーマツにおける連続的な技術変化が監査・保証業務へ与える影響に対し、積極的に対応できる監査人の育成にも注力していきます。

トーマツは、複雑化する社会の変化に向き合いながら一つずつ丁寧に取り組むこと、そして、既存の監査の概念や手法にとらわれず、未来を見据えた新しい取り組みを早期に現場へ導入していく「Audit Innovation®」を推進することで、監査先企業およびステークホルダーの皆様へ安心と信頼を提供していきます。誠実性、社会やクライアントとの信頼、そして、決して毀損してはならない品質という、変えてはならないものを守り続けるために、私たちは変わり続けます。

部概要

- 部門名: Audit Innovation 部
- Audit Innovation 担当執行役: 有限責任監査法人トーマツ 包括代表補佐 稲垣 浩二
- 部長: 有限責任監査法人トーマツ パートナー 矢部 誠

* 1 統計的異常検知技術は、機械学習技術を用いて対象に含まれる要素間の関係性を数値化して追跡し、関係性の急激な変化を異常として検知する技術で、2017年8月に特許を取得しています。

* 2 Audit Analytics は、従来の監査では活用されていなかった関与先の財務・非財務データを様々な属性情報や外部データと組み合わせて分析・視覚化し、監査人の経験則では捉えられない相関や傾向・推移を識別することで、効率的かつ効果的な監査を実現するデロイトの先進的な手法で、有限責任監査法人トーマツの登録商標です。

* 3 Audit Innovation は、有限責任監査法人トーマツの登録商標です。

* 4 Tech Savvy は、デロイトグローバルによる「人材」育成プログラムの一環として開始された監査に必要なテクノロジー知見を全ての監査人に習得させるためのツールです。

図 トーマツが取り組む Audit Innovation に係る主なプロジェクト実績



参考

- Audit Innovation Web ページ
<https://www.deloitte.com/jp/audit-innovation>
- Audit Innovation スペシャル Web サイト
<https://www.audit-innovation.jp/>

<報道機関の方からの問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ 広報担当 新井、内山

(デロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社)

Tel: 03-6213-2050 Email: audit-pr@tohatsu.co.jp

デロイトトーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレート ソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツ グループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に 1 万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイトトウシュトーマツ リミテッド("DTTL")ならびにそのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数を指します。DTTL(または"Deloitte Global")および各メンバーファームならびにそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、オーストラリア、ブルネイ、カンボジア、東ティモール、ミクロネシア連邦、グアム、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、パラオ、パプアニューギニア、シンガポール、タイ、マーシャル諸島、北マリアナ諸島、中国(香港およびマカオを含む)、フィリピンおよびベトナムでサービスを提供しており、これらの各国および地域における運営はそれぞれ法的に独立した別個の組織体により行われています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービス提供をしています。"Making an impact that matters"を自らの使命とするデロイトの約 286,000 名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited